



FSCだより

北里大学獣医学部 附属フィールドサイエンスセンター

第70号 2018.8.8

FSCの設立趣旨

土地、植物、動物及びそれらを取り巻く環境を生命系として教育・研究を行うとともに、これらの研究成果を通して、広く地域社会の発展に寄与することを目的とする。

十和田農場から

新人職員自己紹介

今年の4月からFSC十和田農場で教育系技術職員として働く事になりました杉浦匡(すぎうらただし)です。

自分は、愛知県で生まれ、東京都育ちです。

自分が卒業した大学は、北里大学獣医学部動物資源科学科です。そうです、ここ十和田キャンパスです。それなので、故郷に帰るような形となりました。在学中にお世話になった農場の職員方々の立場に自分自身になるとは思いもしませんでした。

まだ自分が卒業してから数年しか経っておらず、学生の頃の間が残っている中で、“職員”として働くことができるということを十分に生かして、学生たちが動物にもっと興味を持てる様に、色々な面でサポートしていきたいと考えています。

また、同時に自分自身も動物の飼育管理についてのまだまだ経験・知識が少ないので、先輩職員の皆さんから教わりながら、仕事にも慣れていきたいと思えます。

周りには多々迷惑をかけると思いますが、今後ともよろしくお願い致します。



八雲牧場から

西澤教育計技術職員が着任 4/2～

今春から八雲牧場でお世話になっております、西澤和也です。

出身は長野県大町市です。6年前に動物資源科学科を卒業し、今回ご縁あって八雲牧場に就職させていただきました。

これからは、母校である北里大学のため牧場業務に邁進し早く牧場の戦力になりたいです。

今後ともよろしくお願いたします。



板木臨時職員が着任 6/11～

今年高校を卒業して6月から勤務しています板木海斗です。

八雲町出身ですが、今まで畜産に携わったことはありませんが早く色々なことを覚えて力になれるよう頑張ります。

みなさまご指導の程よろしくお願いたします。



今年も放牧が開始されました。 5/21～

2月の大雪の影響でまだまだ残雪がありますが、牛たちはとても嬉しそうです。同時に八雲町育成牧場にも28頭の牛群が放牧されました。今年の春はヒグマの動きも活発で近くの道路に足跡が残っていました。



有機 JAS 講習会 5/23～24

八雲町内で有機 J A S 講習会が開催されました。

北里八雲牛生産組合、J A、八雲町農林課、北里大学から総勢 13 名が受講し、無事課程を修了し、修了証書を受領しました。北里八雲有機牛の生産の拡大に向けての第一歩です。



(編集担当：畔柳 正)